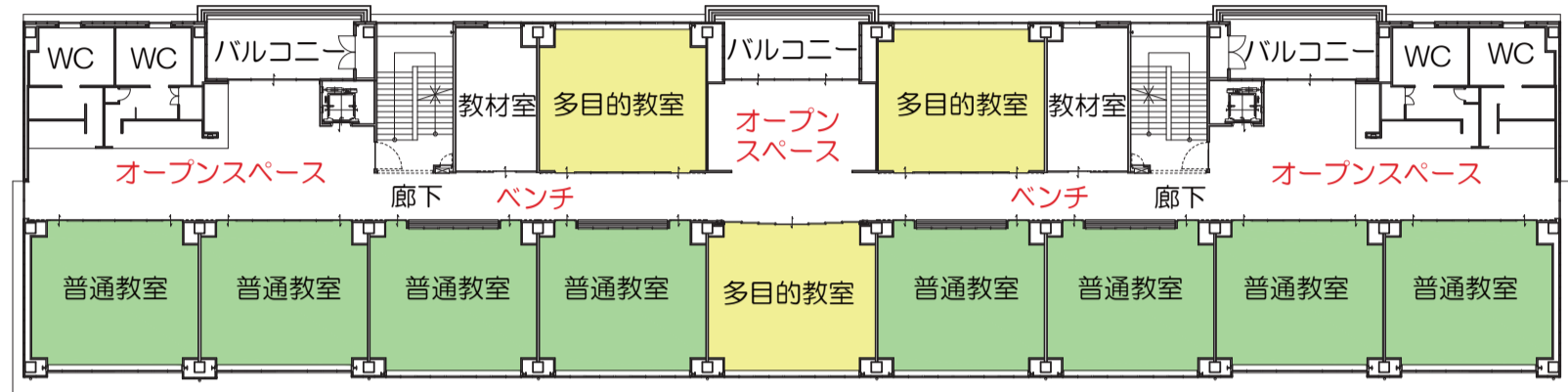


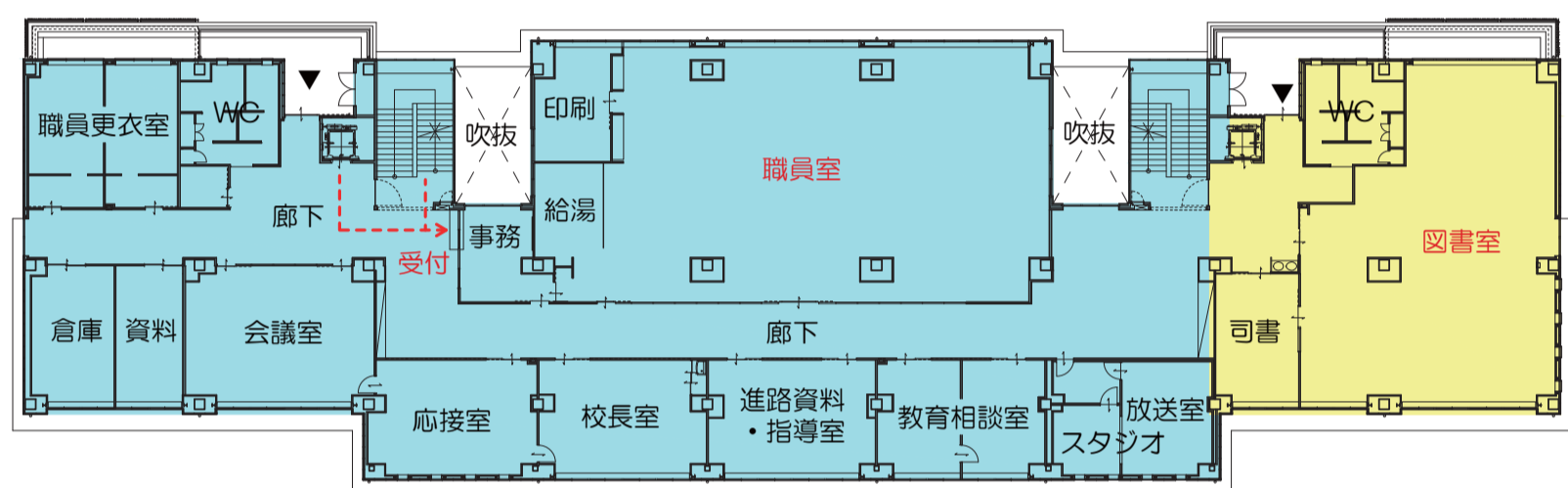
6階は音楽室と多目的ホールを配置し、移動間仕切りによって、それぞれの室として利用可能であり、ひとつの大空間としても利用できます。

6階平面図



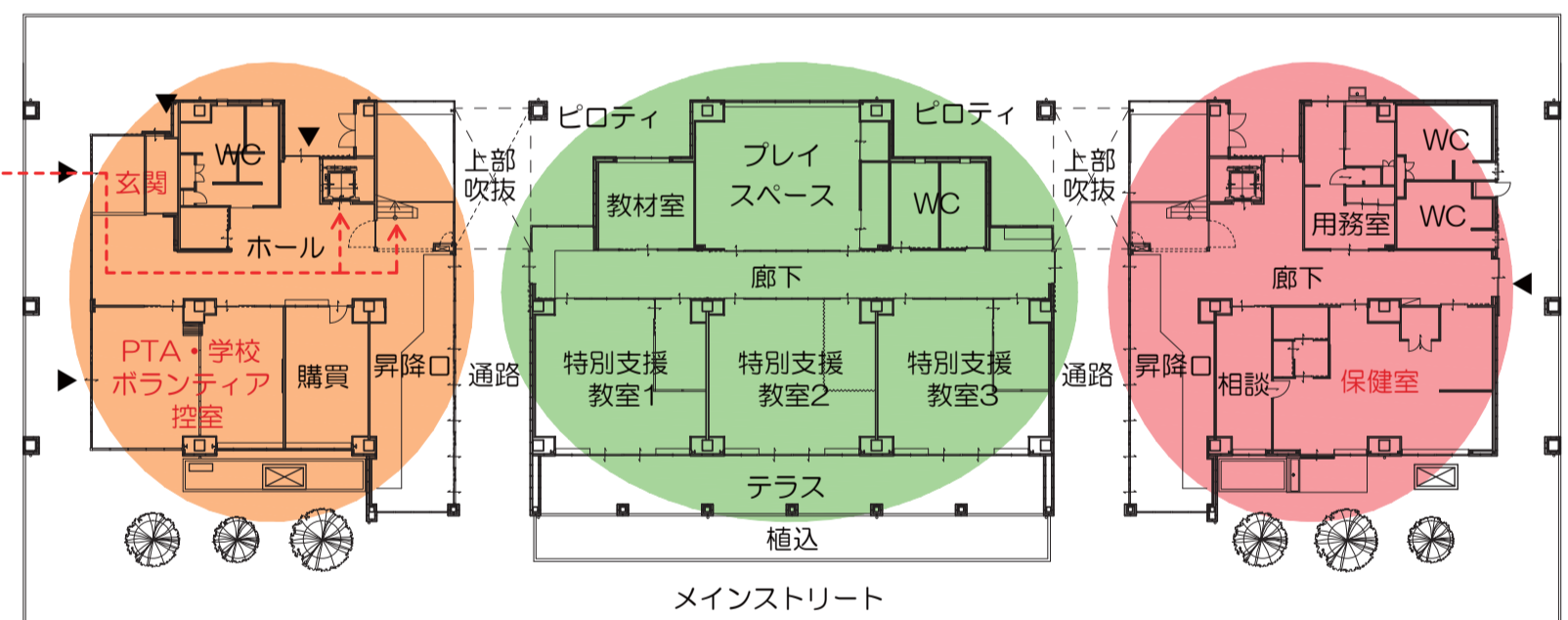
普通教室は学年ごとに同一フロアの3階から5階までとしました。オープンスペースや多目的教室を普通教室の廻りに配置することによって、多種多様な学習や活動に対応できます。生徒数の増加に柔軟に対応できるように、多目的教室と普通教室は同仕様とします。

3～5階平面図



2階は管理ゾーンでまとめ、来校者の受付は事務室で行い、来客用玄関からの動線がわかりやすいように配慮しました。内装仕上げは教室ゾーンとは雰囲気を変え、明確な執務エリアを構成しました。

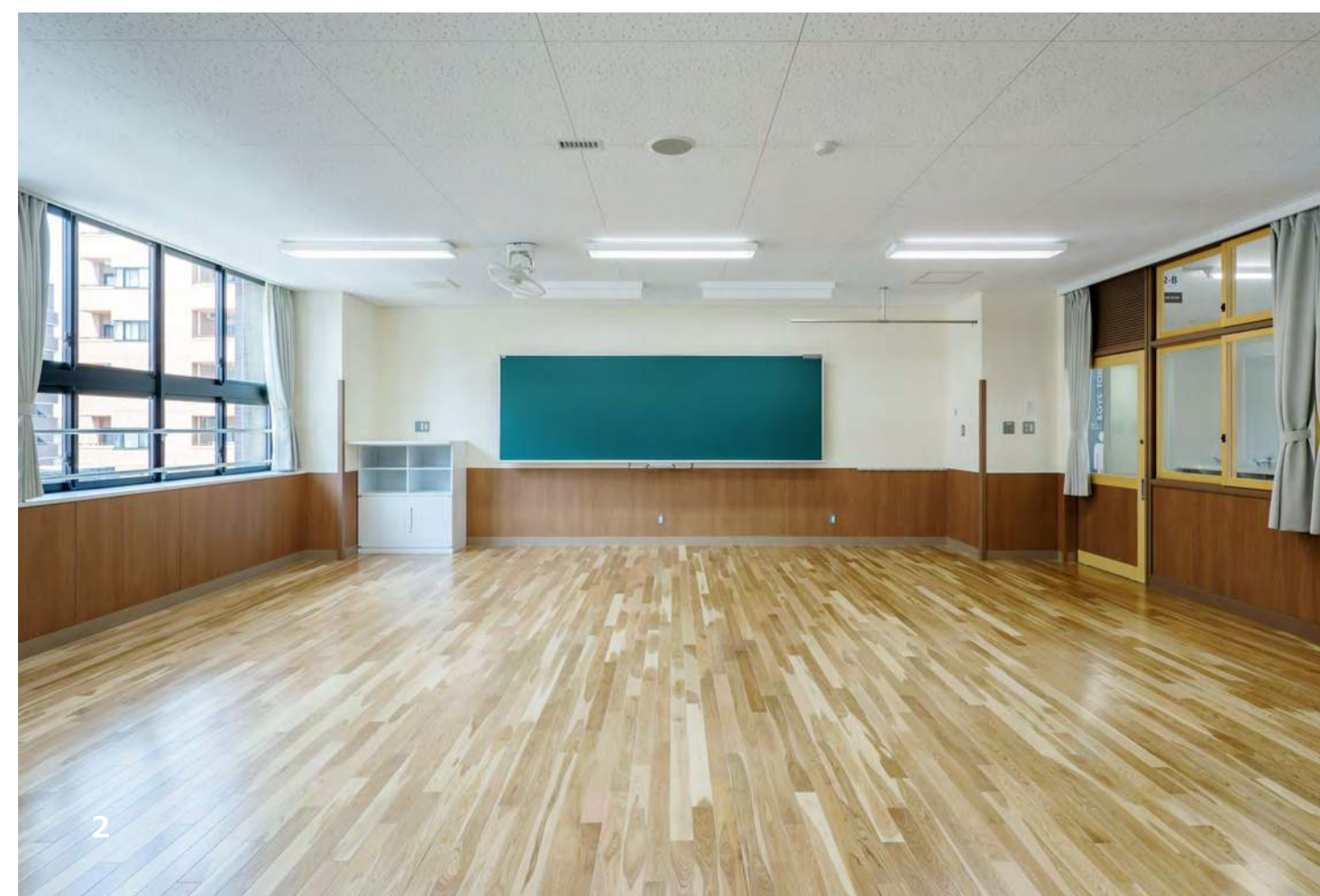
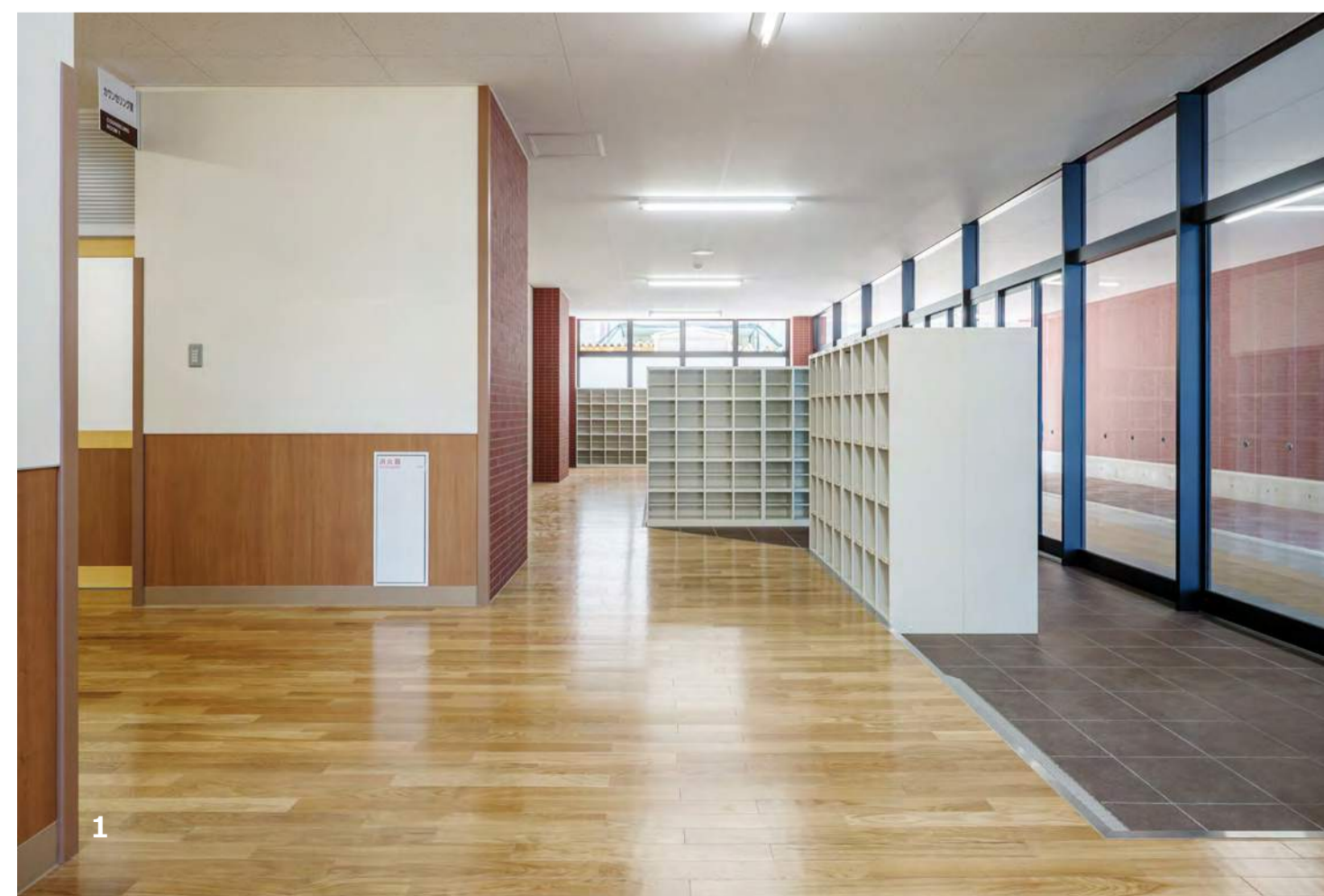
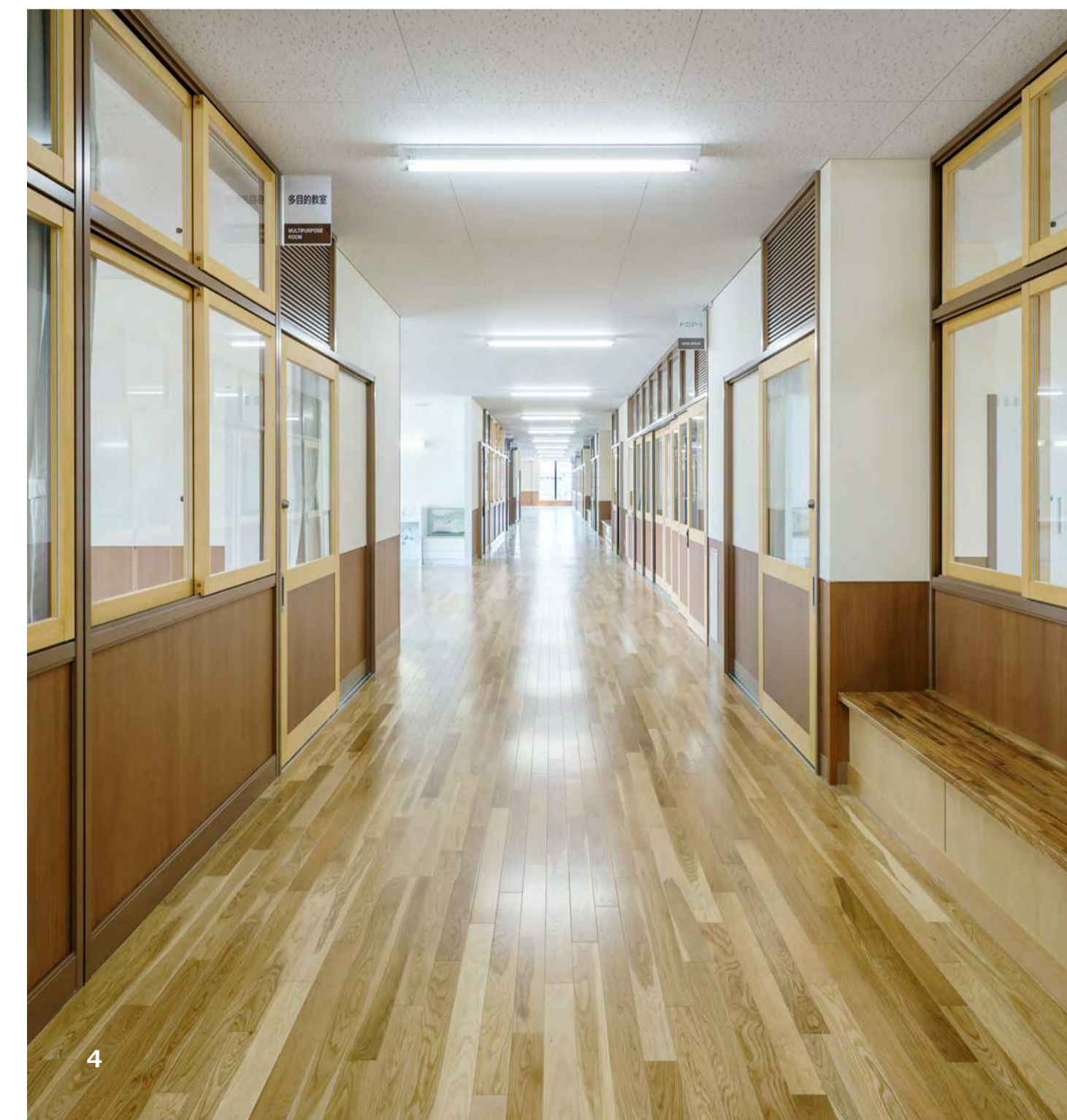
2階平面図



1階部分は3つのエリアに区分け、正門側の西エリアが学校開放ゾーン、中央エリアが特別支援教室ゾーン、グラウンド側の東エリアは保健室などケアゾーンとし、それぞれの役割・機能を果たす配置とします。生徒昇降口を東西2か所に設け、南北どちらへも通り抜けのできる自由な動線を確保しました。

1階平面図

● **学校開放ゾーン** 正門に近い側とする
● **特別支援教室ゾーン** プライベートに配慮する
● **ケアゾーン** グラウンド側とする



1 1階生徒用昇降口。内部にも外壁と同様のタイルを張ることでピロティとの一体感を感じることができる。| 2 普通教室の後方から前方を見る。| 3 普通教室の前方から後方を見る。各階共通で木目調の腰壁パネルを採用。耐衝撃性と温もりの心理効果があり、優しい空間づくりを行っている。| 4 教室前廊下の一部にはベンチを設置し、休み時間の交流スペースとして利用できる。| 5 教室前廊下からオープンスペースを見る。廊下の幅を広くすることで、オープンスペースとの繋がりを感ずることができる。トイレのサインは分かりやすいように壁面にデザインしている。| 6 1階男子用便所。白を基調とすることで、清潔感のある空間に仕上がっている。